



«東山教会便り» (2025年1月号)

『新年の夢』

新年明けましておめでとうございます。

新しい年の2025年は、私たちにとって、どんな一年となるでしょうか。聖書の御言葉をたよりに思いを巡らしてみました。

元旦礼拝より（フィリピ3章より）

「なすべきことはただ一つ、後ろのものを忘れ、前のものに全身を向けつつ、神がキリスト・イエスによって上へ召して、お与えになる賞を得るために、目標を目指してひたすら走ることです。」（3：13より）

「しかし、わたしたちの本国は天にあります。そこから主イエス・キリストが救い主として来られるのを、わたしたちは待っています。」（3：20より）

御国への希望は、死んだ後の希望にとどまりません。今、私たちが地上で生きる上で、再臨の主を待ち望み、完全なる救いを待ち望むという、上（ニ天）を見上げて生きる人生の生きる指針となる希望です。

信仰生活は、一人で生きるものではなく、教会の兄弟姉妹と共に励まし合い、戒め合い、愛し合い、赦し合いながら生きていくもの。もちろん、それぞれに家庭生活があり、仕事や地域社会での交わりの中にはありますが、一人ではなく、誰かと一緒に生きていく歩みを歩んでいます。その一番の基盤となるのが、主イエス・キリストと共に生きる歩みです。疲れたら休んでいいし、苦しく悩み多き日々を過ごすときには、主に嘆きを聴いていただき、病める時には、癒しを頂きましょう。

ただ、主イエスの言葉を直接聞くことが難しい、と感じる時は、いつでも、信仰の友に打ち明け、祈って頂きましょう。もちろん、牧師にこっそりと打ち明け、告白して頂ければ、一緒に祈ることができます。

主イエスと共に生きる一年を、共に歩んでいきましょう。

皆様に神様の恵み、主の平和、そして、聖霊の満たしがございますようにお祈りいたします。アーメン

♪クリスマスを振り返る♪



22日 クリスマス礼拝&茶話会



←茶話会にて

K.A.さんは、
手品を交えての
司会奉仕をして
下さいました。

さすが現役の先生です！



↑クリスマス礼拝にて

「いと高きところには」(新生166番)をピットソニで賛美

↑22日茶話会&24日キャンドルサービス前にて H.I.さんは、「てぶくろ」(ウクライナ民話)のパネルシアターのお話を
して下さいました。次々に登場する動物たちのなんと面白いこと！熱演に驚きと笑いが絶えませんでした。

《今月の予定》

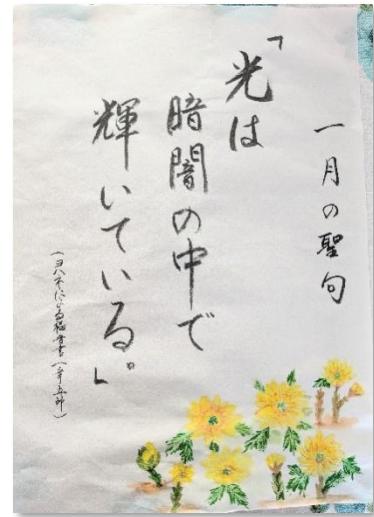


◎1月19日 礼拝にて ピットソニ特別賛美

26日 礼拝後、「教会学校」

日本バプテスト連盟 東山キリスト教会 〒464-0822 名古屋市千種区穂波町2-50

TEL・F 052(762)8363・Email: nishiki@ah.wakwak.com・HP: <http://higashiyama.itigo.jp/>



書: Y.H.さん

福寿草の花に

芽生えの喜びと

春の希望を感じます。

text by
h.c.c.